



山陽人材育成講座

産学連携製造中核人材育成事業

この講座は、国の委託により開発したものです。

あなたの企業の、頼りになる人材を育てる！

実習・体験・グループ討議重視の講座で、物作りの技術と安全感を高めます。

受講生募集！



基礎をしっかりと身につけたオペレーターになる
トラブルにできばき対処できる技術者になる
経営感覚を身につけたマネージャーになる

これにピッタリの講座が「山陽人材育成講座」です。
何故そうするのか、何故そうしてはならないのか、基礎的な知識と理論を教えます。
リスクマネジメント能力を備えたマネージャーを育てます。
代表的石油化学企業の工場長、ベテラン技術者達が長年の経験と知恵を絞り、
大学の先生方と連携して開発した教材は、企業の製造技術・管理のエッセンスです。

(公社) 山陽技術振興会

後援 (一社) 日本化学工業協会 石油化学工業協会 石油連盟

〒710-0802 倉敷市水江170 Tel. (086) 454-8820 Fax. (086) 454-8821
e-mail: sgskouza@optic.or.jp ホームページ: <https://www.optic.or.jp/sangisin/jinzai/>

受講者の声

現場リーダーの育成
リーダーの自覚とは何かということをつくよく考えさせられた。リーダーのすべき事や、認識が変わってきた。

保安全管理技術
グループ学習方式なので他社の保安全管理、意見、考え方など参考になった。

トラブル事例分析による事故災害の未然防止
自分で考え、グループで討議するやり方が良かった。トラブルやヒヤリは経路を辿れば多くの対策をすることができ未然に防止することができると感じた。

設備管理
カットモデルがインパクトがあった。トラブル時の対応、処置においても今まで以上に「自分の力が発揮できるのではないか」と自信がついた。

仮想体験から学ぶ事故事例の教訓
新聞やニュースだけではわからない事故原因等を、詳しく聞くことができ、又、他部署の人の話を聞くことができ、大変有意義だった。討議会方式は非常に良かったです。

安全体験
現場では不可能なことが体験できた。原理・原則を学び実際に体験し現象のつながりを理解することができた。

保安防災管理
大変充実した内容の濃い講義だった。今まさに自分の業務の求められる内容のことが全て網羅されていた。この講義のテキストはこれから自分のパイブル書になる。

製造設備のリスクマネジメント
ほぼゼロの状態での受講であったがあるレベルまでは達したと思う。設備リスクマネジメントの全体像が分かった。HAZOPの理解が深まった。

化学工学基礎
理論の説明・演習と段階的に行うのでわかり易く、ためになることが多かった。トラブルの事前予防にも役立つ講義であった。

ヒューマンエラーの要因分析と安全推進活動 (リモート)
課長として日ごろ悩んでいたことについて今後対応していくヒントがわかった。集団が安全と危険のどちらのサイドに傾くか組織の長の安全姿勢が極めて重要と感じた。対面講義では遠慮していたスマホでの意味調べなど自由度が高まり理解が深まった。

事故事例から学ぶ化学プラントの防災
文字ばかりの教育ではなく、図やイラストなどを使っているので理解力は格段に上がった。ビデオ等が数多く活用されていて、危険物等の恐さを実感した。他社事例等を模擬体験することで危険に対する意識も高まると思う。

原因究明力開発 (リモート)
思い込みの深さを改めて自覚でき、固定観念から脱却できた。初めてのWeb講習だったが、グループ演習やシートの記入方法など普通に講習を受けるのと同様のやりやすさがあって便利だった。

募集要領

受講対象

安全・安定運転基礎コース、安全・安定運転上級コース：
・加工組み立て、化学、石油などの製造業の実務経験2年以上のオペレーター
技術力強化コース、リスクマネジメントコース：
・加工組み立て、化学、石油などの製造業のベテランオペレーター、スタッフ、マネージャー
競争力強化マネジメントコース：
・加工組み立て、化学、石油などの製造業の係長以上のスタッフ、マネージャー

実施場所

松平コーポレーション1階 水江研修室(研修室)、三菱ケミカル岡山事業所(MCC)、旭化成製造統括本部水島製造所(AOA)

受講料

1日22,000円～27,000円(税抜き本会価格)、中小企業には割引料金制度があります

申込方法

当会ホームページから申し込みください
申込先：公益社団法人 山陽技術振興会 人材育成室
Tel.(086)454-8820 Fax.(086)454-8821
e-mail:sgskouza@optic.or.jp

申込締切日

開講日の1か月前(原則)

科目概要

コース	科目	概要	日数(日)	定員(人)	講義場所
安全・安定運転基礎コース (受講対象オペレーター)	設備管理	安全、安定な運転、保守に必要な設備の知識を、原理原則と豊富な実習で体得する。3日間コースはプラント機械と電気計装、2日間コースはプラント機械について学ぶ。	2or3	14	AOA
	化学工学基礎	プラント運転に必須の、流動、伝熱、蒸留の原理・原則を学ぶ。より安全で的確な運転ができるようになるための基礎を身につける。高圧ガス資格(甲乙化学)試験にも役立つ。	3	20	オンライン
	安全体験	実際に危険を体感、疑似体験することにより、事故、トラブルの怖さを再認識できる。Aコース(火災・爆発など)1日、Bコース(噴出・被液、火傷など)1日、Cコース(挟まれ、墜落)1日、Dコース(電気、酸欠)1日。	1	20～25	三菱ケミカル
	原因究明力開発	雑然とした現場の状況を整理し問題点を把握、その原因を究明し、解決の方向を明確にする能力を高める為に役に立つ研修。	2	20	水江研修室(オンライン回あり)
	トラブル事例分析による事故災害の未然防止	体系的に分類した、トラブル・事故・災害事例20件を、「将棋倒し分析」手法を使いグループ討議などの紙上体験により、豊かな知恵を増やし、感受性、予測性を高め、トラブルプリベンタ(トラブルを未然に防止する人)へ脱皮する。	3	20	水江研修室(オンライン回あり)
	現場の化学	事故の多くは取り扱う化学物質の環境変化による反応に起因する。化学物質の基本や反応危険度を理解して事故事例を参考に環境維持、制御の重要性を理解し、安全な運転を行える基礎を築く。	2	20	水江研修室
	計装基礎	計測・制御等の計装概要と、各計測機器の測定原理、設計方法等の基礎を2日間にわたり学習し、プラント情報の的確な把握による、安全・安定運転の確保を目指す。	2	18	三菱ケミカル
安全・安定運転上級コース (受講対象オペレーター)	保安防災管理	オペレーターを対象に保安防災義務意識と、危険物・高圧ガス等に関する法的規制を身につけ、保安防災に関する一般的基礎知識と技術を日常業務に反映できるオペレーターの育成を目指す。	2	20	オンライン
	保安全管理・技術	設備異常に対する運転員の早期発見、対応能力をKNOW-WHYと豊富な実習、実例で体得すると共に設備異常を起こさない管理技術を習得する。	2	20	AOA
	課題形成力開発	自らの製造現場において最も重要な課題を自ら見つけ、自ら解決する「課題形成力」を身につけることができる。	2	20	水江研修室
	現場リーダーの育成	現場の活力を決定する現場リーダーに要求される基本資質を知り、自己がイメージするリーダー理想像を追求する具体的な行動を認識する意識研修。	2	20	水江研修室(オンライン回あり)
	APT(運転体験)	プロセスのシミュレーションモデルを用いて正常/異常操作を行い、運転の基本を習得する。Aコース(ポンプ、圧縮機、熱交換器、蒸留塔、吸収塔、温水器)、Bコース(冷水塔、冷凍機、反応器、特殊蒸留塔)各2日	2	16	水江研修室

講義概要

科目数

5コース 30科目

講師

大学教授、各専門企業のトレーナー、OBの経験豊かな精鋭講師で実施します。

出前講義

講師がご要望のところにでかけて講義をします(旅費交通費は別途請求)。またリモートの出前講義も実施可能です。ご相談に応じます。



コース	科目	概要	日数(日)	定員(人)	講義場所
技術力強化コース (受講対象スタッフ)	改革・改善力開発	職場の改善・改良・システム改革や新企画の取り組み等に役立つ創造的職務遂行能力を高め知的労働力の強化に役に立つ研修。	2	20	水江研修室
	腐食を考慮したプラントの安全運転	腐食についての基礎理論から具体的な防食法まで豊富な事例と共に講義する。	2	20	オンライン
	設備材料の損傷と管理	装置材料損傷の劣化モード(腐食・エロージョン・脆化等)と管理方法(抽出特定・診断評価・措置予防・管理要領等)を事例を交え講義や演習を実施。	1	20	水江研修室(オンライン回あり)
	化学工学通論	プラントの設計・改良に関わる人を対象として、流動、伝熱、蒸留、物性推算などを体系的理論的に講義する。高圧ガス(甲乙化学)試験にも役立つ。	3	20	オンライン
	反応工学	反応工学の基礎と反応器の設計方程式を学習し最適設計法を修得。熱変化を学習し反応器の制御と非等温操作やプロセスに潜むリスクを理解する。	2	20	オンライン
リスクマネジメントコース (受講対象マネージャー)	ヒューマンエラーの要因分析と安全推進活動	ヒューマンエラーによる事故を防止するために基礎理論、要因分析手法・ツールについて学習する。	3	20	オンライン
	製造設備のリスクマネジメント	設備の事故を防止するために危険評価手法(HAZOPなど)とシステムの安全管理およびシステム変更時における着眼点について学習する。	3	20	水江研修室
	コミュニケーション力開発	部下を持つラインの長、管理者を対象として、自分から見た自分と周囲から見た自分の両面を知り、効果的な意思疎通、部下指導の力を身につける。	2	18	水江研修室(オンライン回あり)
	職場力育成のためのハラスメント対策	パワハラ、セクハラなどハラスメントが起こる本質的な部分に焦点を当て、現場で実践できる解決策についてお伝えしていく。	0.5	20	オンライン
	事故事例から学ぶ化学プラントの防災	なぜ化学プラントで事故や火災・爆発などの重大災害が起こるのか。どうしたら防げるかを、過去の豊富な事故事例で実践的に学ぶ。	2	20	オンライン
	事故の教訓から学ぶリスクマネジメント	数千件の事故事例から選んだリスクマネジメント失敗事例の「教訓」を、設計段階、安全性評価、運転・設備工事管理、教育訓練、変更管理の切り口から実践的に学ぶ。	2	20	オンライン
	仮想体験で学ぶ事故からの教訓(初級編)	実際の事故を教材にして、事故の当事者になって事故を考え、互いの意見交換を通じて問題点を抽出し、自職場の課題、教訓を確認する。	1	20	水江研修室
	仮想体験で学ぶ事故からの教訓(中級編)	「初級編」より複雑な事故について受講者と一緒に事故を仮想体験し、自ら考え、討議することで自職場の課題、教訓を確認する。	1	20	水江研修室
競争力強化コース (対象マネージャー)	事例から学ぶ労働災害対策	労災は設計者・管理者の意図しない「隙間」が原因で起きている。本講座では、労災の実例を通じて「隙間」の存在を認識し、災害の要因・対策を討議する。	2	20	オンライン
	組織とリーダーシップ	コンビナートにおける経営戦略を実行して行く上で必要な人的資源に関する戦略の基本的なフレーム・ワークとその活用法を学ぶ。	1	20	オンライン
	自律型成長人材育成	「働き方改革」のハードな対策を補完し自ら成長して同じ成果が出せる人材を育てるスキルを、グループワークを通して実践的に身につける。	2	20	オンライン
	エネルギー・化学産業と事業連携	エネルギー・化学産業を取り巻く経営環境を整理しコンビナートでの取組事例を俯瞰する。事業連携の先行事例から導入すべき競争力強化施策を考察する。	1	20	オンライン